

質問者



八束 正 議員

Q

愛媛国体に向けた準備は

A

体制をしっかりとつくります

問 平成29年、愛媛国体が開催されるが、当町においても、

3競技(ボクシング・ホッケー・ライフル射撃)の会場に内定している。今後の取り組みについて
 ①競技会場の施設整備は
 ②各競技の選手の育成、強化は。
 ③指導・体制の充実・強化は。

答

白石町長

①ピストル競技は、当町の警察学校の施設を、ボクシング競技は、松前公園の体育館を使用します。ホッケーの少年男女の競技は、人工芝が必要なので県営ホッケー場の新設を県に陳情しています。具体的な整備は、今後県と協議していきます。

②国体に向けて県が競技力向上対策基本計画を策定し、さまざまな事業を実施し、強化を図っており、今後はその実績等の状況分析と反省を踏まえ、選手の発

掘・育成強化を図ります。今年度国体開催スポーツ振興事業としてボクシング競技とホッケー競技の体験交流事業を実施し、競技団体との協力体制をつくり

ます。また、中学・高校での部活動・スポーツ少年団・地域スポーツクラブ・体育協会が取り組んでいる活動も支援していきます。

③町の体育協会等と相談し、一、二年先には、準備委員会を設け県と綿密な協議をし、しっかりとした体制をつくり

問 ジュニア育成プランへの取り組みを

国体開催に向け、町が全面的にバックアップするジュニア育成プランをつくり一貫した指導育成体制の確立を。

答

具体的に取り組んでいきます

白石町長

8年後の国体では、小学生の指導育成が大切だと思えます。教育委員会、学校等十分連携をと

問 有料広告への取り組みは

財政状況が厳しさを増す中で、近年ホームページや広報誌などの行政資産を広告媒体として活用し、新たな財源確保につ

なげる取り組みについて
 ①今までの取り組み状況と広告収入額は。
 ②広告導入後の問題点、課題は。
 ③今後の取り組みと方向性は。

答 一層の努力をしていきます

中矢総務部長

①平成18年4月から広報まさき、平成19年4月からホームページへ一棊当たり月額2万円広告を募集しています。平成21年6月までの収入は合計232万円です。
 ②有料広告を出してくれる企業をどう増やしていくかが課題です。
 ③多くの企業に掲載してもらえよう

ホームページの魅力を高める工夫をします。また、さまざまな機会をとらえ掲載の願いをし、その他の方法では、窓口で使用する封筒等、今後町にとつても、掲載企業にとつても、利益となるような取り組みをしていきます。

問 命名権の取り組みは

愛媛県では公共施設の命名権を企業に売却し、財源確保に取り組んでいるが町としての考えは。

答 調査研究をしたいと思います

中矢総務部長

命名権は、単なる財源確保策や広告宣伝ツールとして考えるのではなく、スポーツや文化を支える手段として取り組んでいるところが継続して成功しています。今後先進事例を参考に調査研究をしていきます。



平成20年度ボクシング国体会場